

# ぐるっとくじゅう 名水めぐり

## 親子編

一七〇〇m級の山々が連なり、「九州の屋根」と呼ばれる、くじゅう連山。山々に降った雨は、森が作ったフカフカの土の中にしみこみ、その中にあるミネラル分をとかして、「湧水」として、再び地表に現れます。

くじゅう連山周辺には、「日本名水百選」に選ばれている湧水地が点在し、山々が運ぶ豊かな恵みの恩恵をうけています。

そのひとつ、くじゅう連山北東部に位置する「男池湧水群」を例にとって、豊かな森がうけとめた雨は、地下五m～一〇mを流れ、およそ七〇日ほどして地表に表れるといいます。

今回は、子供連れでも楽しめる、「ぐるっとくじゅう周遊道路」周辺の名水スポットを紹介いたします。

**① 池山水源**

いけやますいげん

散策度★★ 爽快度★★★

**名水百選**



阿蘇くじゅう国立公園阿蘇地域にある、池山水源。といても、瀬の本高原から車で15分と、くじゅうにとても近い場所にあります。水源は駐車場からすぐ近くに位置し、涼しげな園路を散歩できます。また、湧水地から流れ出している水を利用した、足湯ならぬ「足水」

**② 老野湧水**

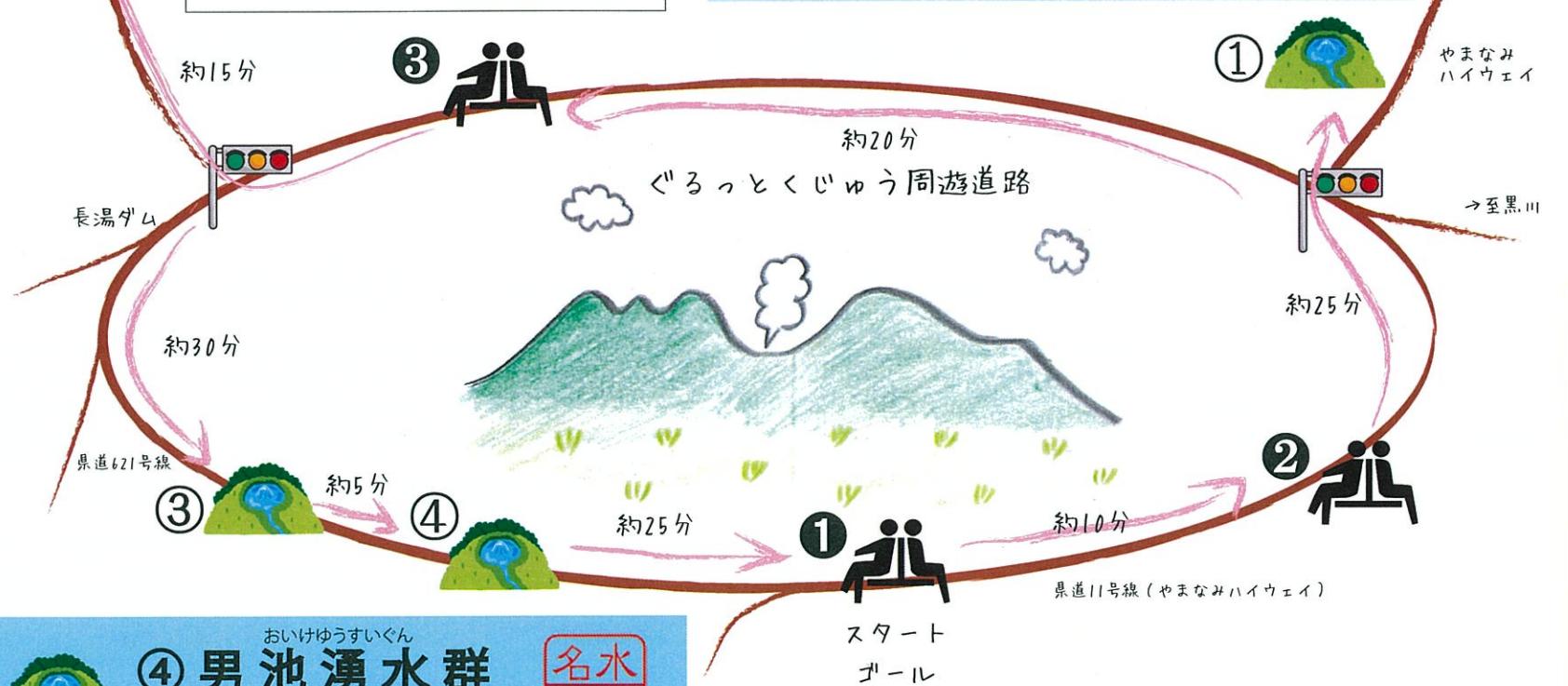
おいのゆうすい  
(竹田湧水群の1つ)

散策度★ 歴史度★★★

**名水百選**



くじゅう連山の南麓に位置する、竹田湧水群の一つ、老野湧水。今から390年ほど前、岡藩二代目藩主の中川久盛公が、大船山で鷹狩を行った際に、この湧水を訪れ、祠を立て替えて、ここに妙見社を建てたといわれています。以来妙見社は、今日まで地域の人たちに祭られ、湧水とともに大切に守られてきました。そんな悠久の歴史を感じられる、静かな名水スポットです。(トイレは湧水地の向かい側にあります。)



## ①長者原ビジターセンター



長者原ビジターセンターは、阿蘇くじゅう国立公園くじゅう地域の自然を紹介する博物展示施設です。季節ごとに入れ替わる展示の中には、さわって楽しめる展示もあり、大人も子どもも楽しめます。ハイビジョンシアターでは、くじゅうの四季(18分)とタデ原の生きもの紹介(15分)の映像をご覧いただけます。

センター前のタデ原湿原散策は、夏の方の涼しくなったときがおススメ。一部散策路は、バリアフリーになっているので、ベビーカー(貸出あり)での散策もできます。ぜひご家族で遊びにおいでください。

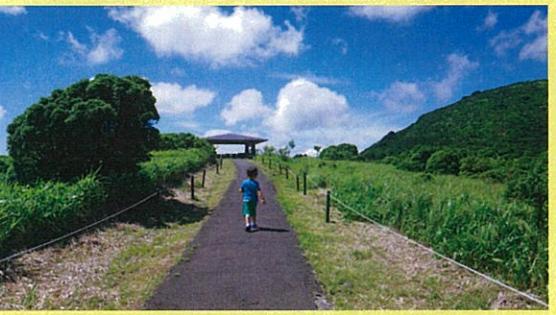
### 名水めぐりに持っていくとよいもの

- 水を入れる容器
- 長袖長ズボン(散策時)
- 虫よけスプレーなど



\* 注意事項  
湧水地は、地域の人たちの生活用水として、大切に利用されています。湧水地に踏み入って、水源を汚さないようにしましょう。また、水浴びなど周囲の人の迷惑になる行為は慎みましょう。

**②牧ノ戸峠**



牧ノ戸峠は、やまなみハイウェイをはさんで、反対側にある階段の最高到達点＆くじゅう連山の一大登山基地として知られていますが、この休憩所は意外と知らない穴場スポット。ながら、お弁当やお菓子を駐車場から、やまなみハイウェイを上がり、遊歩道を2分ほど歩いたところに、小さな休憩所があります。くじゅう連山をながめながら、お弁当やお菓子を食べて、ほっと一息♪

**③ 白水鉱泉**

しらみずこうせん

散策度★ びっくり度★★★

**番外編**



知る人ぞ知る、天然の炭酸水スポット。蛇口から出ている水は、なんと炭酸水! 人工的な炭酸水は身の回りにあふれていますが、天然の炭酸水は、全国的にもめずらしい水です。そのメカニズムははっきりとわかっていますが、土壤微生物が有機物を分解するときに放出する多くの二酸化炭素や火山ガスが原因といわれています。ガムシロップを持っていけば、天然ソーダの出来上がり。子どもも大喜びのスポットです。(有料で炭酸水の持ち帰りもできます。)さらに隠れたおスメは、炭酸水で食べるソーメン! 一食の価値あり!

**④ 男池湧水群**

おいのゆうすいぐん

散策度★★★ 自然満喫度★★★

**名水百選**



くじゅう連山の北東部、黒岳山麓に位置している、男池湧水群。男池駐車場から徒歩5分ほどの場所に、1日約2万tもの水が湧出する、湧水地があります。そのすぐそばには、樹齢何百年といわれる幹回り10mほどのケヤキの大木もあり、くじゅうの森の懐を感じることができます。